

フォローアップカフェ

チャレンジ交流会

起業のセンパイから学ぶ

-報告レポート(受講生の声)-

フォローアップカフェは、自分の能力を活かした起業などによる社会参画をする女性が、不安や悩みを解消し、夢に向けてのチャレンジを継続できるように、起業した先輩や起業支援者から話を聞き、参加者同士の悩みなどを交流することで、情報交換やネットワーク作り、基本的スキルの習得ができる講座です。

今回の講師は、過去に当センターのチャレンジ支援事業受講生のみなさんです

岩倉 絹枝さん (コドモフク ひよこ屋代表)

障がいや病気のあるお子さんのための子ども服の企画とネットショップでの販売を手がける。
子どもの病気をきっかけに会社員をやめ、2012年に開業、G-NETで開講された支援事業に参加。
ニッチな商品を取り扱うため、起業当初は販売に大変苦労したが、女性起業家ならではの独創性やソーシャル性の高さを認められJ300(じえーさんびやく)アワード、ユニバーサルマナーアワードなどを受賞。
少しずつ認知を拡大し、現在8年目を迎える。

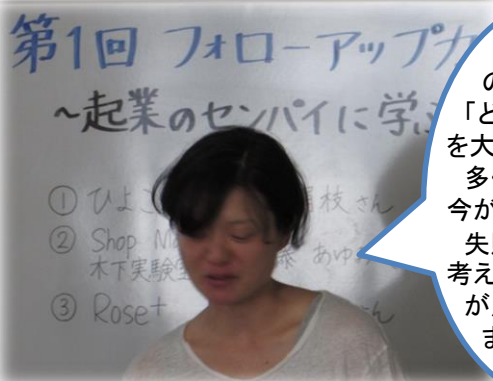
トライ&エラーの繰り返し。
なぜやりたいのかを常に自分に問いかけ、明確にすることを大切にしています。



安藤 あゆみさん (ショップマドレ/木下実験室)

大学卒業後、約1年半オーストラリアを旅し、電気ガス水道なし生活で何かに目覚める。
2010年 ショップマドレの立ち上げに参加。以後、2017年6月まで、製造・企画・デザイン・広報を担当。
現在は、木下実験室として、インドネシアの大豆発酵食品テンペの製造販売、ヴィーガン食の提案を発信。What you eat is what you can do for the earth, and Yourself.がテーマ。

何がしたいのかではなく、「どう生きたいか」を大事にする。
多くの失敗の上に今がある。
失敗への改善策を考えて、実践することが成功につながります。



増山 いづみさん (ROSE+)

転職して、百貨店販売員を経験後、花屋へ転職し、ブライダルの仕事を手掛ける
2012年 女性のチャレンジ支援 起業セミナーを受講
2013年 チャレンジショップ(2回)
2014年 ローズプラス オープン
2019年 新店舗へ移転オープン

日頃から周りの人にやりたいことや自分の想いを伝えていくこと。
SNSはあくまでも手段であって、支えになるのはやっぱり人とのつながりです。



この素敵なアレンジも増山さんの作品です！

参加者の声

- ♡ 参考になる内容が多かった。刺激になった。
- ♡ 10年ぐらい前に講座を聞かれた方なども参加されていて、経過なども知ることができよかった。
- ♡ 現在、活躍の方から本当にすばらしい話を聞いた。刺激になり、一歩ずつがんばろうと思った
- ♡ 先輩方のお話を聞けただけでなく、色んな方と話せて良かった。すごく参考になった。
- ♡ 先輩のみなさん、同じような想いで来ているみなさんとお話ができよかった。悩みも少し前向きになれた。
- ♡ 体験の話が聞けてよかった。今後の参考にさせていただく。
- ♡ どのようなプロセスで起業に至ったか学ぶことができた。
- ♡ リスクについても教えてくださることがよかった。
- ♡ 悩んでるのは自分だけでないということを実感できる機会だった。頑張ろうと思えたし、力が湧いた！

